

第 10 回議会報告会 報告書

地 域 名	関宮地区		
年 月 日	平成 26 年 5 月 22 日 (木)	会 場 名	吉井公会堂
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 05 分
参 加 数	男 22 人	女 0 人	合 計 22 人
班 長	深澤 巧	司 会 者	深澤 巧
報 告 者	藤原 哲郎	書 記	藤原敏憲
班 員 名	深澤 巧、北尾行雄、藤原哲郎、藤原敏憲		
市 民		対 応	
報告に対する質疑	① 議会だよりでは福祉医療費の自己負担年齢 (70～75 才) が間違っている。お詫びと訂正をして欲しい。 ② 議案 6 号、空き家奨励金。空き家が増えている。歯止めがかかっていない。空き家奨励金の数年の実績は。市はもっと具体的に何をどう取り組まれるのか、明らかにすべき。情報発信を工夫して定住促進、空き家対策に取り組んでほしい。実績はどうなのか。	① 次回の広報です。広報特別委員会に伝えておく。 ② 平成 24 年度は助成金対象が 1 件であった。空き家バンク制度を設けている。市のよい制度をわかりやすく知らせる工夫の改善について議会のほうより何回も意見を出している。もっとホームページ等で知ってもらおう努力をすべきと考えている。	
	① 吉井バイパスの期成同盟会も作って県に要望しているが、一向に進まない。説明に来るたびにいい話を聞くが、闇に消えてしまうのかと不安に思っている。 ② 八木川の環境に変化があるのか、以前と比べて魚が全くいない状態となっている。他の地域でも同様のことが起きていると聞く、不安だ。市を監督できる議会として、調査をしてキッチリした回答が欲しい。除雪に融雪剤を使っているが、これが原因になっているのかと不安だ。 ③ やぶパートナーズ (株)、農業特区について議会としてどのように考えているのか。行政は金儲けをすべきでない。市長は勝手なことばかりやっている。聞く耳を持たない。人事も失敗続き。議員もしっかりして欲しい。	① 兵庫県が 10 年間の社会基盤整備のプログラムを策定中で 6 月に発表がある。事業計画の中に吉井バイパスが入っていると聞いている。 ② 自然豊かな養父市というならば、魚がいなくなったということは大事な指摘である。台風で川の状態が悪くなっていることや鷺やカワウが多くなっていることも原因でもないのか。自然を守ることは市民全体で取り組まなければならない。担当部局にそのような質問、意見が出たことを伝える。 ③ 議員それぞれの考えで質問などしている。農業委員会の合意が取れていなかったのが今問題になっている。議会では具体的な説明を受けていないが、特区についても 6 月になれば姿が見えてくる形になってくる。案件になればしっかり取り組む。	

意見交換会での質疑	④ 空き家が増えており、市もいろいろ考えているが、解消にはなっていない。市が本腰で取り組んで欲しい。 ⑤ 一般質問で市長は職員にどう思われているのかという質問があった。市長の答弁は不十分であった。議会、議員から市長選挙に出るぐらいのことを考えるべきだ。	④ 空き家調査を行い、「空き家バンク」などの取り組みをしている。 ⑤ 議会がよくなるためには、よい市民、行政が。行政がよくなるためには、よい市民、議会が必要だ。市民、議会、行政のそれぞれの役割を明確にして責任を果たすべきと考えている。
その他（提言など）	なし	—
備考（今後の改善点等） なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 26 年 5 月 30 日

報告者 3 班 班長 深 澤 巧

